

あったか港



平成23年4月20日発行

学年目標

チャレンジ

本年度の学年目標は「チャレンジ」です。これは、「一人ひとりの命が輝くように、自分の可能性をどこまでも広げてほしい。」という願いが込められています。君たちは限りない可能性を秘めています。さまざまな人に出会い、さまざまな出来事を経験することで人として大きく成長し、自分が進むべき道を見つけることができると思います。失敗を恐れず、なんでもやってみることで。たとえ失敗してもそこから学ぶことは尊く、必ず大きな財産となります。

一人ひとりがかけがえのない命を輝かせるためにいろんなことに「チャレンジ」してください。

学級目標

自分たちで考えた目標です。みんなでよりよいクラスを作り上げよう。

1組	2組	3組	4組	5組
ノリのいいクラスにしよう!	S…最後まで楽しく O…お互いに助け合う S…すばらしいクラス!	絆	Best	団結

公開授業・PTA総会・学年懇談会について

4月25日(月) 13:30～ 公開授業

(1組…教室, 2組…教室, 3組…教室 4組…理科室, 5組…教室)

14:30～ PTA総会 (体育館2階にて)

15:30～ 学年懇談会 (本館1階 会議室にて)

集金のお知らせ

下記のように集金をさせていただきます。よろしくお願ひします。

口座振替 (集金日) 4月28日(木)

※前日27日(水)までに入金ください。

集金額 11,000円

(内訳 … 教材費 8,000円, 積立金 3,000円)

ハートはあったかい

4月13日（木）4限に2年生全員が体育館で、道徳「ハートはあったかい」を行いました。この物語は、「ポンペ病」という難病を持って生まれた彩芽くんの身近にある小さな幸せを綴った絵本にまつわるお話です。どの生徒も真剣なまなざしで一生懸命に画面を見つめ、静かにそれぞれが心に感じたことをワークシートに一生懸命かきこむ姿がみられました。

この絵本の作者である彩芽くんのお母さんのメッセージと生徒のみなさんの感想を掲載します。

人生の壁にぶつかった時、悩んだ時、どんな時でも他人と比べることはせず、自分が今できること、それを精いっぱいやってみることが大切だと思います。私には、息子の病気を治してあげる技術はありません。病気を変わってあげることもできません。でも私にしかできないことがあります。それは笑顔。

大切な人の隣で笑って過ごせる時間は、とても幸せです。これから起こる色々なことを、しっかり受け止め、前向きに進むためのエネルギー源です。「平凡な毎日」がいかに奇跡で、いかに幸せなことか、一瞬一瞬を大切に輝いて生きてほしい、そう思います。

僕は悪性ではないけれどガンになって入院していたことがあります。病気にかかるという事は一つもありません。だけど、こんなに重い病気を持ちながらも懸命に生きるということはとてもすごいと思いました。僕は手術で治せたけど、この子はまだ今の医学では治せない病気を持っている。それでも前向きに病気と闘い、負けないところがすごいと思った。

とてもあったかい話だと思いました。彩芽くんはポンペ病という難病にもかかわらず、夢を持って生きているということにとっても感動しました。私も彩芽くんのように強い心を持ち続けていろいろなことに挑戦しようと思いました。

両親が手作りした本を読んだ彩芽くんが変わっていく姿を見て、やはり本の力は大きいと感じました。見ている私まで勇気づけられ命の大切さを改めて感じる事ができました。今まで以上に命の、そして家族の大切さを感じました。

ポンペ病という聞いたことのない病気に侵されるのはつらいと思う。これを乗り越えるために絵本を書くという発想はよく思いついたなと感じた。何の障害もなく平凡に生きていられる自分が幸せだと思った。だから今、自分がやりたいこと、やるべきことを一生懸命やって夢を見つけることや、何事にも努力して人生を充実させて生きていきたい。たとえ、これから自分が難病になろうと同じ。自分ができることをして、精いっぱい生きていきたい。